

武田 利一様

2009.1.22

林 邦英

本年もよろしく申し上げます。

8桁電卓を使って累乗根を求める方法を整理しました。

2を底とする対数計算を区間近似式を利用して行う方法です。精度はあまり良くありませんが、ニュートン法を利用して累乗根を求める場合の初期値として使うことができます。

愛知県の方より、関数電卓を使えば簡単に答えが出せることを、どうして8桁電卓で行うのかという内容の質問を受けました。

いろいろと考えてみましたが、「工夫ある」ことの大切さにあると考えています。

$\sqrt[n]{A} \equiv B$ の求め方

A が 1 に近い場合

① $A = 1 + a$ とし

$$\sqrt[n]{1+a} \equiv 1 + \frac{a}{n}$$

② $A^{\frac{1}{n}}$ とし

$$\frac{(n+1) \cdot A + (n-1)}{(n-1) \cdot A + (n+1)}$$

$\sqrt[3]{10}$ の場合は

$$2^3 = 8 < 10 \text{ を使って}$$

$$10 \div 8 = 1.25$$

① $(1 + \frac{0.25}{3}) \times 2 = 2.1666666$

② $\left(\frac{(3+1) \times 1.25 + (3-1)}{(3-1) \times 1.25 + (3+1)} \right) \times 2$

$$= 2.153846$$

$\sqrt[5]{10}$ の場合は

$$10 \div 2 = 5$$

$$5 \div 2 = 2.5$$

$$2.5 \div 2 = 1.25 \leftarrow 1 \text{ と } 2 \text{ の間の数}$$

1.25 の小数部 0.25 を使います。

$$1 - 0.25 = 0.75$$

$$1 - \frac{17 \times 0.75}{24 - 7 \times 0.75} = 0.32$$

$$0.32 + 3 = 3.32$$

(+3 の 3 は $\div 2$ を 3 回したから)

$$3.32 \div 5 = 0.664 \leftarrow \text{より大きい}$$

$$\frac{24 + 10 \times 0.664}{24 - 7 \times 0.664}$$

$$= 1.5832988$$

ニュートン法を使って累乗根を求める場合の初期値として使うことができます。

場合は、整数部を引きおとし、小数部だけを使う。

$\sqrt[n]{A} \equiv B$ を求めるために、

まず $A \equiv 2^m$ を求め

次に $2^{\frac{m}{n}} \equiv B$ を求める方法

$$2^{\frac{m}{n}} \equiv B \text{ は}$$

$$2^{\frac{m}{n}} = 2^x \quad 0 \leq x \leq 1 \text{ とし}$$

区間近似式

$$\frac{24 + 10x}{24 - 7x}$$

を使って求めることができます。

$$A \equiv 2^m \text{ は}$$

上の式を少し変形することと計算式を

つくることができます。

○ 安島直円さん (1732-1798)

累乗根に関わるときに使う簡単な「安島の対数表」を工夫してつくった。

○ 会田安明さん (1747-1817)

2 を底とする会田対数をつくらうとした。

西洋数学との対数に対する考之方のちがいは

「そろばん」にあります。四則計算を行なう

うしろのすぐれた計算道具です。

○ 二宮市三さんに教えていただいたこと

「ニュートン法を使用して累乗根を求める場合の初期値の求め方は？」

精度のよい区間近似式 (区間は 1-2) を作り有効桁を保障する。

(コンピュータは 2 進法で、四則計算がとくい)

1

2

 $\log_2 N$ の表の観察

N	$\log_2 N$	N	$\log_2 N$
4	2.0000	8	3.0000
		9	3.1699
5	2.3219	10	3.3219
		11	3.4594
6	2.5850	12	3.5850
		13	3.7004
7	2.8074	14	3.8074
		15	3.9069
8	3.0000	16	4.0000

N=6 N=12 を使って

N=6 N=12
2.5850 3.5850

整数部は、2, 3

小数部は同じ

$$6 \times 2 = 12$$

$$1 - 0.5850 = 0.4150$$

$$\sqrt{2} - 1 = 0.4142$$

近似式を作る上に使えないか？

3

4

N	$\log_2 N$	(1の補数)
1	0.0000	(1.0000)
1.125		
1.25	0.3219	(0.6781)
1.375		
1.5	0.5850	(0.4150)
1.625		
1.75	0.8074	(0.1926)
1.875		
2	1.0000	(0.0000)

 2^x $0 \leq x \leq 1$

の表

x	2^x
0	1.0000
0.125	1.0905
0.25	1.1892
0.375	1.2968
0.5	1.4142
0.625	1.5422
0.75	1.6818
0.875	1.8340
1	2.0000